



庄内総合支庁長記者懇談情報提供項目
令和6年1月26日(金)
産業経済部農業振興課

ブランド価値の向上と高品質安定生産に向けて ～「庄内砂丘メロン研修大会2024」の開催～

庄内砂丘メロンは、7月から8月の東京都中央卸売市場における取扱量（令和5年：約1,280t）及び取扱額（令和5年：約5億9,040万円）が日本一であり、7月6日を「庄内砂丘メロンの日」と定めています。

庄内砂丘メロンのブランド価値の向上や高品質安定生産の推進を図るため、メロン生産者や農業関係団体、行政機関等を対象として、メロン販売に係る最新の動向や他産地の取組事例を学ぶ研修会を開催しますので、当日の取材をお願いします。

【事業概要】

1 日時

令和6年2月7日（水）午後2時00分から午後4時30分まで

2 場所

三川町子育て交流施設テオトル多目的ホール
（三川町大字押切新田字桜木8-1）

3 内容

（1）講演

演題①：「庄内砂丘メロン産地への提言（仮題）」

講師：東京荏原青果株式会社 参与 樋口 裕 氏
えばら ひぐち ひろし

演題②：「茨城県におけるメロン栽培の取組（仮題）」

講師：茨城県農業総合センター園芸研究所病虫害研究室
室長 小河原 孝司 氏
おがわら たかし

（2）報告

内容①：「令和5年のメロン栽培を振り返る（仮題）」

報告者：庄内総合支庁産業経済部農業技術普及課

内容②：「メロン多収栽培技術について（仮題）」

報告書：庄内総合支庁産業経済部酒田農業技術普及課

4 参集者

メロン生産者、農業関係団体、行政機関等 約80名

5 主催

庄内砂丘メロン産地強化プロジェクト会議（事務局：農林水産部園芸大国推進課、庄内総合支庁産業経済部農業振興課、農業技術普及課、産地研究室及び酒田農業技術普及課）

※ブランド価値の向上、情報発信力の強化及び高品質安定生産の推進に取り組むため、山形大学農学部、JA全農山形、JA鶴岡、JA庄内みどり、JAそでうら、青果物卸売業者、管内関係市町及び県で構成



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

12 つくる責任
つかう責任



15 陸の豊かさも
守ろう



担当：産業経済部農業振興課
課長補佐 上野 清
電話：0235-66-5507